

南あわじ市 平成 19 年度 事務事業評価シート 新規 継続
(事業 委託 補助用)

I 基本事項

整理番号 845

事業名	観光地清掃		予算科目	会計	一般会計・1
担当部課名	産業振興部	商工観光課		款	商工費・7款
電話	0799 - 37 - 3012			項	商工費・1項
事業分類	<input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法定)事務 <input type="checkbox"/> 任意的(自治)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)		目	観光振興費・3目
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	職 食 づくり 夢あふれ 働く場を生み出すまちづくり			
	まちづくりの目標	行って楽しい交流・感動の舞台【観光・交流】			
	施策目標	魅力あるふるさと資源を最大活用し、滞在性とアクセス性を高める			
該当する事業について「 」を選択		施策的事業	業務委託	負担金補助	

II Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	対象(誰を・どのような状況の人に)	市民(53,000)観光客(100,000)	対象人数(人)	153,000	
	目的	意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 汚れた公衆トイレを無くすことは、その街の美しさを示すバロメータでもあり、きれいなトイレは、人々に心のやすらぎと安心を感じさせる。 また史跡の維持管理については郷土の文化や歴史を後世に正しく伝えるため、市の歴史・風土の学習の場として広く役立てるため行う。 市民の余暇活動やふれあいの場として楽しむことができる観光・レクリエーション施設を適正に維持・管理することを目的としている。			
	実施内容	(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか) 桜ヶ丘公園は桜ヶ丘公園保存会、丸山公衆トイレは丸山民宿旅館組合、お局塚はお局塚保存会、水仙ライン植栽管理は諭鶴羽奉仕会にそれぞれ清掃管理業務委託をしている。 平成18年度からかも、黒岩、賀集八幡公衆トイレの清掃委託(シルバー委託)もやっている。			
	背景	(どのような現状・課題・要望によって事業が実施されるに至ったか、他の自治体の動向など) 南あわじ市の観光地の清掃が行き届いていれば、各施設に訪れた観光客に対して、南あわじ市全体のイメージアップにつながる。 清掃の行き届いた街や道路、公衆トイレは住みよい街、ホスピタリティ溢れる街の基本であり、それを実践するのは地元の行政であるため。			
	事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 民間・その他 ()			
事業期間	<input type="checkbox"/> 平成 年度 ~ 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし				
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯) <input type="checkbox"/> 旧緑町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧西淡町 <input type="checkbox"/> 旧三原町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から 桜ヶ丘公園、丸山公衆トイレ、お局塚は旧西淡町で、水仙ラインは旧南淡町で業務委託・管理を行っていた。				

Ⅲ Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

「実施内容」により得られる活動結果指標 (アウトプット)	指標名	清掃業務日数	指標単位 日			
	指標説明 (指標算出方法等)	トイレ清掃・草木管理を実施した日を指標とする。				
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
	目標値	351	803	919	908	
	実績値	336	705	700		
	達成度 (%)	95.7	87.8	76.2	-	
目標値設定の考え方	清掃地の契約料を1日の作業時間を2時間、時給860円と考慮して換算する。					
アウトプットにより達成される「目的」に対する事業の成果指標 (アウトカム)	指標名	南あわじ市観光客入込み数	指標単位 人			
	指標説明 (指標算出方法等)	毎年調査する観光客動態調査による平成17年度利用者数を指標とする。				
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
	目標値	62,000	75,000	75,000	75,000	
	実績値	75,000	96,000	76,000		
	達成度 (%)	121.0	128.0	101.3	-	
目標値設定の考え方	平成17年度観光客動態調査による南あわじ市観光施設入込み数を目標値とする。(灘黒岩水仙郷 71千人、お局塚1千人、丸山海水浴場2千人、桜ヶ丘公園1千人 合計75,000人)					
資源配分 (インプット)		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
	直接事業費 (千円)	604	1,381	1,581	1,561	
	委託料	604	1,381	1,581	1,561	
	財源 (千円)					
	国					
	県					
	起債					
	その他					
	一般財源[A]	604	1,381	1,581	1,561	
	人件費(正規職員)[B] (千円)	368	359	0	0	
	平均人件費(1日当り)	30.7	29.9	30.1	30.1	
	事業量1(事業に要した日数)	12	12			
事業量2(事業に要した人数)	1	1				
年間経費([A]+[B])	972	1,740	1,581	1,561		
「目的」対象人数1人当り経費 (千円)	0.0	0.0	0.0	0.0		
受益者人数(153,000)1人当り経費(千円)	0.0	0.0	0.0	0.0		
経費に関する補足説明	平成18年度からかも、黒岩、賀集八幡公衆トイレ清掃委託料(シルバー委託)を含む。					

IV Check (事業の自己評価・一次評価)

	単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
達成度	活動結果指標目標達成度	%	95.7	87.8	76.2	-
	(アウトプットの達成度分析、問題点・課題などを記入。) 清掃日数の実績値が目標値より低い、シルバー委託分は1日で2ヶ所或いは3ヶ所の清掃を行っているため、作業量については問題ないと思われる。					自己評価 (5点評価)
						3
有効性	成果指標目標達成度	%	121.0	128.0	101.3	-
	成果向上率	%	-	28.0	20.8	-
	(事業実施による目的に対しての有効性分析、問題点・課題などを記入。) 利用者に美しく快適な環境を提供することができたかどうかは不明である。しかし平成17年、平成18年と年間75,000人も観光客が訪れており、清掃維持管理を十分に 行っていればリピーターに繋がっていく。					自己評価 (5点評価)
						3
効率性	活動実績1単位当り経費	千円	2.9	2.5	2.3	-
	効率性増減率	%	-	14.7	8.5	-
	(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) 作業内容を見てもコスト面は問題ない。					自己評価 (5点評価)
						3
必要性	公共性の高低	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低		
	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) お局塚や桜ヶ丘公園慈母観音像等地元の史跡や建造物の美化・清掃事業は、次代を担う人たちに南あわじ市の歴史と伝統を伝えるため必要であり、地域の人々が大切に守っている。 郷土への誇りを育てるために重要な事業であると考え。 美しい街のシンボルである公衆トイレを整備し、維持管理するために、行政・市民がパートナーシップを組み、利用者のマナー向上の啓発運動をすすめることで、市民意識を高めることが出来ると考える。					自己評価 (5点評価)
						4
総合評価	自己評価をふまえた現状分析					
	余暇活動を楽しむことができる施設の適切な維持管理ができた。 また、訪れた人の「環境や設備について考えるきっかけができた」「地元の良さや楽しみ方を再確認できた」などの声があったと委託先からの報告があった。		<div data-bbox="821 1512 1388 2049" data-label="Figure"> <p>評価グラフ</p> </div>			

V Action&Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成20年度にできる改善・改革	平成21年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し
	美化・清掃事業は、次代を担う人たちに南あわじ市の歴史と伝統を伝え、美しい郷土を後世に残すためにも必要であり、地域の人々が大切に守っている郷土への誇りを育てるためにも重要な事業であると考えます。	同左
(現状維持以外の改善方法)		
改善によって期待される効果	効果(アウトカム)面	効果(アウトカム)面
	コスト面	コスト面
(現状維持の場合も記入)	仮に 事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面) 南あわじ市は、美しい自然と豊かで個性ある温泉、そして各地の特色ある歴史・文化など、多くの観光資源に恵まれ、観光客のみならず、多様な目的を持った人々が大勢訪れている。しかしながら、どんなに良い設備を備えた施設を作ったとしても、維持管理が適切かつ十分に行わなければ利用者にとって快適な施設とはなり得ない。 利用者の利便性や安全対策上、欠かせないものであり、旧町時代から引き継いだ地元が協力して進めている清掃事業である。	